

まちづくり委員会資料

請願の審査（視察）

請願第45号 リニア新幹線立坑（片平非常口）の工事用道路建設に関する請願

資料1 リニア中央新幹線計画の概要

資料2 片平非常口工事用道路について

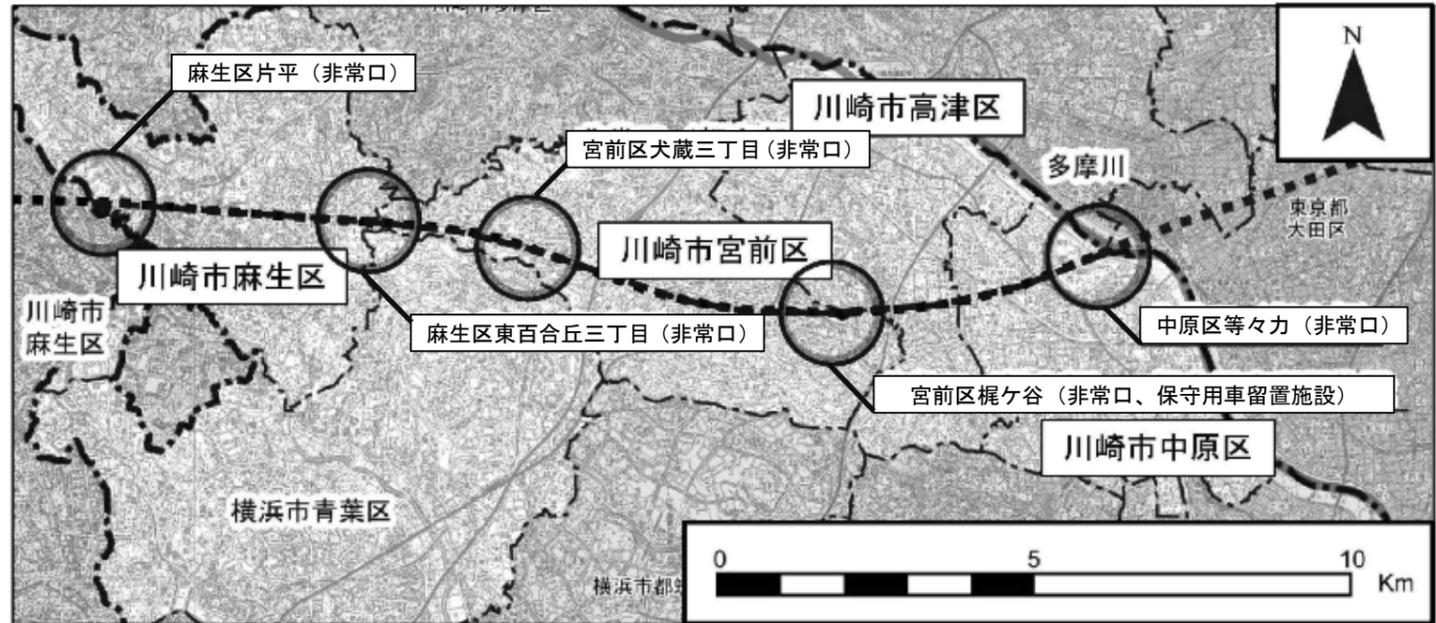
まちづくり局

1 中央新幹線計画の内容

名称及び種類	名称：中央新幹線 品川・名古屋間 種類：新幹線鉄道の建設（環境影響評価法第一種事業） 事業者：東海旅客鉄道株式会社
事業実施区域の起終点	起点：東京都港区、終点：愛知県名古屋市 主要な経過地：甲府市付近、赤石山脈（南アルプス）中南部
走行方式	超電導磁気浮上方式
最高設計速度	505キロメートル/時
工事予算	総工事費：5兆5,235億円
路線概要	「中央新幹線 品川・名古屋間」の路線は、東京都内の東海道新幹線品川駅付近を起点とし、山梨リニア実験線（全体で42.8 km）、甲府市付近、赤石山脈（南アルプス）中南部を経て、名古屋市内の東海道新幹線名古屋駅付近に至る、延長約286 km（地上部約40 km、トンネル約246 km）の区間である。 駅については、品川駅付近、名古屋駅付近のほか、神奈川県内、山梨県内、長野県内、岐阜県内に一駅ずつ設置する計画である。

2 市内の路線概要

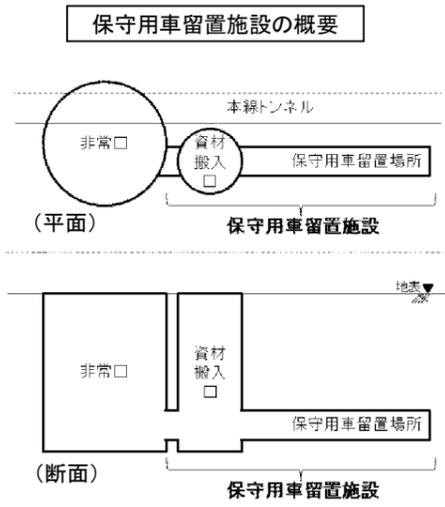
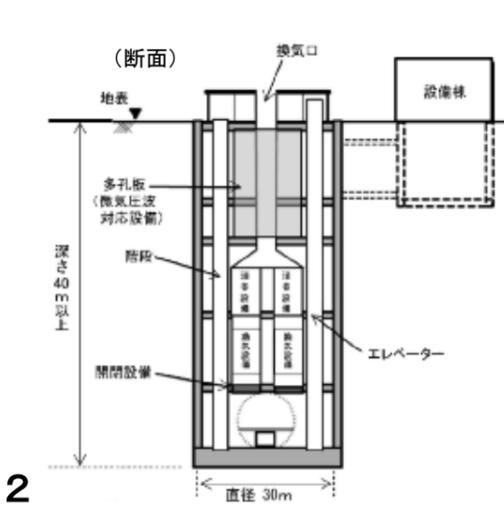
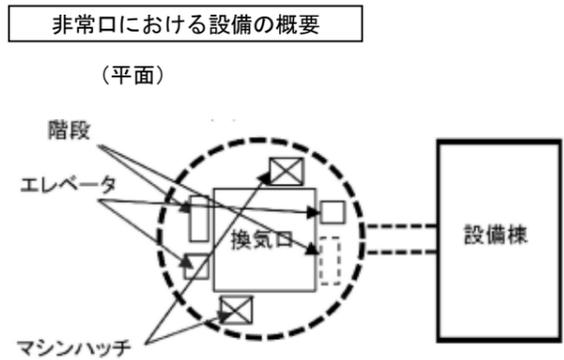
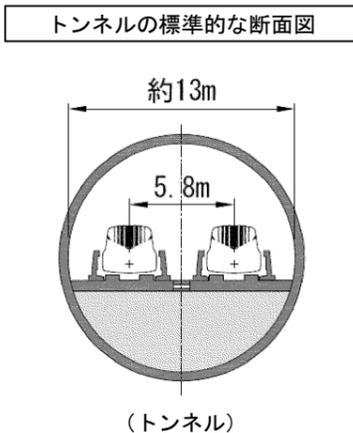
本資料は、JR東海が作成した次の資料から、川崎市が説明用に抜粋、加工したものである。
 ・「中央新幹線（東京都・名古屋間）環境影響評価書（神奈川県）」（平成26年8月）
 ・「中央新幹線品川・名古屋間工事実施計画（その1）」（平成26年8月）
 ・「中央新幹線品川・名古屋間事業説明会【神奈川県川崎市】」（平成26年11月）



3 市内の非常口等計画地の概要

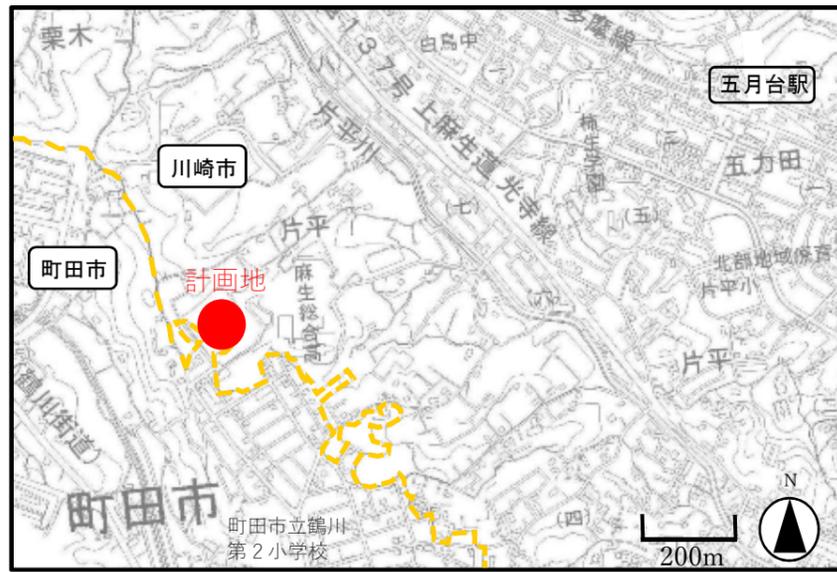
麻生区片平 (鶴川総合運動場跡地内)	麻生区東百合丘三丁目 (JSR東京研究所跡地内)	宮前区犬蔵三丁目 (サンワ川崎工場跡地内)	宮前区梶ヶ谷 (JR貨物梶ヶ谷ターミナル駅隣接地内)	中原区等々力 (JXホールディング等々力グラウンド跡地内)

4 市内の施設・設備の概要



片平非常口工事用道路について

案内図



【現 状】

- JR 東海は地形等の技術的な条件及び地域の生活環境等にできるだけ配慮し、なるべく短い距離で既存の幹線道路に至るよう計画し、関係者と調整を行っていると同っています。
- JR 東海としては、計画をまとめるプロセスで、具体的な安全対策、環境対策と併せ、適宜・適切に、ルート周辺の住民に説明を行うこととしています。



〈 凡 例 〉

- ● ● JR 東海が現在調整中のルート
- ● 環境影響評価準備書（平成 25 年 9 月）において概念図として記されているルート
- 非常口用地
- 都県界

※JR 東海が、平成 30 年 6 月に地元町内会に工事計画を説明した際の配布資料に川崎市が一部記載を加えたものです。